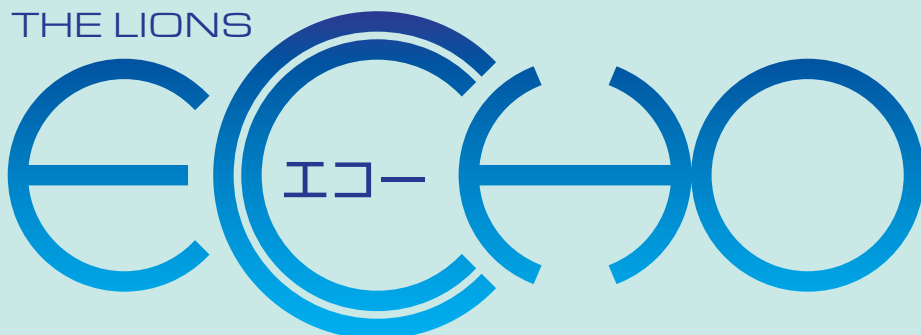


ライオンズクラブ国際協会331-C地区会報

LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-C
2011-2012
JAPAN



THE LIONS



vol. 1
2011.7



鍋島山より室蘭港の夜景を望む



国際テーマ 2011~2012
『I BELIEVE~信じる』



331-C地区 ガバナーズローガン 2011~2012
『人と人 心と心の架け橋 未来の世界へ!』



地区ガバナー基本方針

キャビネットの役割は、地区会員に国際会長の方針を伝え理解して頂くことを最大の目的としています、其の中で下記の事柄を重要課題として推進して参ります。

今年度の茂尾ガバナーから3年間ガバナーチームとして政策を引き継いで継続して内容を改善しながら地区内クラブと共に推進して行く事を確認しています。

其の上で、国際会長の「信じる」をバックボーンにし、人と心の架け橋に成る為に各クラブが崇高なライオンズ精神の基、グローバルな奉仕活動を実施する為の計画に今から取り掛かって下さい。

1. ガバナー公式訪問は昨年の内容に添った日程、時間を継承してまいります

2. GMT地区コーディネーター

GMTコーディネーターを中心としたグローバル会員増強チームの新設
リジョンチェアパーソンがメンバーに加わります、地域又クラブの実情に合った会員増強を提案出来る様に研究・検討する

3. GLT地区コーディネーター

GLTコーディネーターを中心としたグローバル指導力育成チームの新設
ゾーンチェアパーソンがメンバーに加わります
各ZCはGLTコーディネーターと十分協議し地区内クラブの年間スケジュールからゾーン全体の年間行動計画を集計し年間予想を把握し、各クラブにより良い提案をし地区の活性化に繋げる

A) クラブ内の会員の増強予定把握と年間スケジュール表の作成

B) クラブ内の会員指導 (MERL委員会で作成したDVDを利用)
ライオンズの理解、会員の資質の向上及びリテンション、etc
オリエンテーションの開催把握と指導

C) 地区内クラブとの綿密な打ち合わせ (アクティビティ・会員増強)

4. PR・IT委員会の更なる機能強化

昨年構築されたホームページとPR活動連携を強化し更なる充実した内容をめざす、各クラブのPR、特徴あるアクティビティ活動の掲載、331-C地区又は331複合を含めたアクティビティの呼びかけ等、夢のあるホームページを目指す

5. 委員会活動と研修会の開催

委員会は各委員会の目的をしっかりと見据え活動していく
委員会で研修会・講演会を必要とする委員会は内容を精査し開催する

6. リジョン、ゾーンを超えた青年アカデミー委員会を地域に根ざす様充実を計る

アカデミーネット活用者の増強をはかりネット上の会話を増やし、会員の資質の向上をはかる

7. 支部クラブの負担金の軽減

支部クラブ増強の為、地区費などの軽減を検討したい

ライオンズクラブ国際協会 331 - C地区

室蘭キャビネット **ガバナーズローガン** (2011年～2012年)

人と人 心と心の架け橋

あす 未来の世界へ！ **キーワード** 「笑顔」

近年、日本の社会は、「核家族化」「少子化」が急速に進行し、しかも人と人の行き来が少なくなり、人の「有り難味」「親切心」「人を想いやる心」「国を想う心」等、大切なつながりを必要とされる部分が薄れ、周りとのコミュニケーションが取れない人が、年々増えてきています。

私たちライオンズクラブは、「青少年育成」そして、今、私達が暮らしている豊かな社会、地域作りの先駆者である「お年寄りの皆様」の心豊かな老後等、その一部でもお手伝いする「架け橋」になることが、私たちライオンズクラブが出来れば、沢山の明るい「笑顔」が見られるのではないのでしょうか。

又、「心ある」「心意気」そして「道徳観念」等の「心の部分」が薄れ、忘れがちになってい

るのではないのでしょうか。そして私達は世界の貧しい人達にもしっかりと目を向けなければなりません。私たちライオンズクラブが、架け橋となり、その一端を担うことが出来ると思います。

そしてライオンズクラブの創始者メルビン・ジョーンズが、自分達の周りだけでなく、世界に向けての奉仕を提唱し、今では百三十万人を超えるメンバーが世界中で活動し、恵まれない人達の沢山の「笑顔」と「光」を取り戻しています。

私達ライオンズクラブが「人と人 心と心の架け橋」となり、日本と世界を結ぶ「架け橋」になれることを信じて、自信と誇りを持って、明るく晴れやかに前に進んで行く事を願っています。

ライオンズクラブ国際協会 331 - C地区

室蘭キャビネット **シンボルマーク** (2011年～2012年)

北日本では、最大の吊り橋である「白鳥大橋」を図案化しました。

第3リジョンは本年度から2つのゾーンから1つのゾーンに成ります。各8クラブのメンバーの心を繋ぐ「架け橋」として採用しました。

又、胆振、西胆振を結ぶ白鳥大橋は、真っ白で優しく、長く美しく、そして堂々としています。

室蘭市、伊達市、登別市、洞爺湖町、白老町を結ぶ幹線としても大活躍をしています。

図案は、室蘭キャビネットの「Muroran」の頭文字「M」を表しています。

「星」は次期ガバナーの所属クラブ室蘭北斗LCの「北斗の星」をあしらい、燦然と輝かせています。

太古の昔より人の道しるべとして、頼りにされてきた星です、私たちも頼りにされる星に肖りたいものです。



「架け橋」





「人と人 心と心の 架け橋 ^{あす} 未来の世界へ」

331 - C地区 地区ガバナー

中嶋 辛 (室蘭北斗LC)

第57回 331 - C地区年次大会におきまして、多くの皆様のご賛同を頂きガバナーエレクトにご推挙頂きました事は大変身に余る光栄です。この地区をお預かりする身としてこの重責に身の引き締まる思いです。

先に起きました東日本大震災は、日本経済はもとより、世界経済をも揺るがす大災害であります、三ヶ月が過ぎてもなお先の見えない混迷が続いています。

日本の先輩ライオンが広く世界に目を向け、その恩恵を、何億もの世界の人たちが今日まで受けて参りました。国際協会はもとより世界中のライオンからクラブからそしてメンバー以外の人々から、今回は私達が日本に恩返しをする番ですと世界各地で様々な行動を起こし、日本は世界中の人々から沢山の支援と励ましを頂いております。これも日本のライオン達が、何十年もかけて培ってきた人道的立場に立った崇高な奉仕活動があったからこそだと思います。

当地区でもガバナーを中心として、多くの物資及び人道的支援を致しました、その行動に心から敬意を表するものであります。

国際会長Lウィンクン・タムは「未来をしっかりと築いていけることを信じます」とコメントされ、

テーマは「I BELIEVE ~信じる」であります。

キャビネットの役割は国際協会の方針を地区の会員にご理解頂き推進することです。私のスローガンは「人と人 心と心の架け橋 ^{あす}未来の世界へ」とさせて頂きました。私たちライオンズクラブメンバーの一人ひとりが、それぞれの地域に密着した、喜ばれる活動、青少年育成は勿論のこと地域の人に愛され、沢山の「笑顔」を作り出し、仲間を信頼しそして信じあい、心豊かでいつまでも継承できるライオンズクラブでありたいものです。

何よりもライオンズクラブで崇高な奉仕活動をする・したいと考える人々の「奉仕の心」を大切にしたいものです。

私達のライオンズクラブは、国際的なグローバルな組織です。今では世界 206 カ国 135 万人を擁するライオンズクラブの奉仕は、昼夜を問わず今も何処かで我々を待っている人々に奉仕の手を差し伸べ明るい「笑顔」を作り出しています。

今年度からは準地区にも「GMT」「GLT」を置くことになりました。

GMT地区コーディネーターとリジョンチェアパーソンを中心とした「グローバル会員増強チーム」それにGLT地区コーディネーターとゾーンチェアパーソンを中心とした「グローバル指導力

育成チーム」を作り、会員増強と会員リテンションを推進して参ります。

「主権在クラブ」は勿論のこと、新設された注目の青年アカデミー委員会を始めとする委員会活動にも力を入れていき、地区内クラブのお役に立てる事を信じています。

今後公式訪問などで、各クラブ三役の皆様と充分な意見交換をし、キャビネット運営の参考にして進めて参りたいと思います。

キャビネット役員を含め一年間微力では有りますが誠心誠意勤めて参りますので、メンバー一人一人のご指導ご鞭撻とご協力を御願い致しまして、地区ガバナー就任のご挨拶と致します。

黒松内 から

むっらん

室蘭で会いましょう

白鳥大橋



ライオンズ国際協会 331-C 地区
第 57 回 地区 年次 大会
2011 年 5 月 21・22 日 / 倶知安町





前地区ガバナー

L 茂 尾 実
(黒松内LC)

■ライオンズクラブとしての価値観の創出を

昨年度は、不肖のガバナーを支えていただき感謝申し上げます。ガバナーチームの合意は多様化する地域社会において、ライオンズクラブの時代のニーズにあった価値観の創出に努力をしてみました。

第57回地区年次大会において、キャビネット運営を地区ガバナーL中嶋辛にバトンタッチをさせて頂きましたが、ガバナーはライオン暦、経験、知識加えて人間的な資質とも足りないものは無いと確信いたしております。

しかし、幣職の拙い経験から申し上げますと、地区会員それぞれの立場の方の惜しみないご協力がなければ大願成就なりません、前期幣職に賜った以上のご支援をお願い申し上げます。

今後とも地区ガバナーを支えながらライオンズクラブの新しい価値観を見出すためと歴史あるC地区の隆盛を信じながら活動を展開してまいります。



第1副地区ガバナー

L 奥 山 幸 一
(函館臥牛LC)

第57回地区年次大会に於いて、皆様方より暖かい友情と寛容の精神をもって選出されました、函館臥牛ライオンズクラブ所属L奥山幸一でございます。第1副地区ガバナー就任につき、一言ご挨拶申し上げます。

地区ガバナー中嶋辛ライオン掲げますスローガン、「人と人 心と心の架け橋 未来の世界へ」ライオンズクラブの永き伝統の中で培ってきた、奉仕の心を大事にして行きたい。

この、ガバナー中嶋辛ライオンの思いをガバナー政策の重きとして受け止め、又、諸基本方針プログラム達成に、ガバナーチームの一員として一意専心不断的努力を持って励む所存で御座います。

今期から、新たな方向として、MERLを再考し、GMT・GLTと新しい仕組が生まれその仕組みの中で、会員増強・会員維持・会員指導等の施策が行われます。これらの新しいプログラム強化に努めるのは、第1副地区ガバナーの重要なミッションと心得ております。会員増強はクラブ活性化・奉仕活動強化に繋がって行く大きな問題で、経験豊富な会員維持、将来クラブを担う青年会員・繊細な観点をもつ女性会員の増強、これらのテーマに、皆様方と共に、勇気と情熱を持って取組んで参りたい、と思うところでございます。

今期、メンバー各位には、変わらぬ友情と深いご理解を賜ります様お願い申し上げます、就任のご挨拶と致します。



キャビネット幹事

L 清 原 徹 雄
(室蘭北斗LC)

この度、L中嶋辛地区ガバナーのもと、キャビネット幹事に就任いたしました、室蘭北斗ライオンズクラブ所属L清原徹雄です。

前キャビネットの茂尾ガバナーをはじめとする地区三役、地区役員、各クラブの会長はじめ役員、そして会員の皆さまには本当にお疲れさまでございました。

また、キャビネット事務局におかれましても、運営のかなめとしての細心の心配りでライオンズ

高揚の後押しをしていただきましたことに衷心より感謝申し上げます。

今期は、L中嶋辛地区ガバナーの「スローガン」 「キーワード」を実践すべく、先輩諸氏のご指導を仰ぎ、微力ではございますが一年間補佐役をつとめさせていただきます。

室蘭キャビネットは本年2月より準備をすすめ、黒松内キャビネットより多大なるご協力を頂きましたが、手探りの状態でのスタートで地区内の皆様には不都合・ご迷惑をおかけいたしましたことお詫び申し上げます。

キャビネット構成員一同、日々努力して参りますので、ご支援ご協力のほどお願いいたします。

また、地区内クラブの皆様に親しまれ、愛されるキャビネット運営を心がけて参りますので、気軽にご来局、ご相談、お問い合わせ下さいますよう重ねてお願い申し上げます。



キャビネット会計

L 半 崎 敏 裕
(室蘭東LC)

この度、L中嶋辛地区ガバナーのもとキャビネット会計として、室蘭東LCより推薦を受け、年次大会に於いて紹介いただきました。大変責任ある立場であり、20年程のライオン歴があるとはいえ、身の引き締まる思いと、役職と仕事とこなせるのか不安もあります。

しかし、受けた以上、しっかりと責務をまっとうしなければと、覚悟しているところでもあります。

今、社会の中で政治も、経済も、教育も、そしてライオンズも、革命を求められております。L中嶋辛ガバナーのスローガン「人と人 心と心の架け橋 未来の世界へ！」を常に忘れず、ガバナーを支えていこうと思います。

又、キーワードは「笑顔」です。笑いのこぼれ

るキャビネットとして、一年間過ごしたいと思っております。

皆様の御協力宜しくお願い申し上げ、所信の挨拶とさせていただきます。



大会委員会
委員長

L 田 村 伸 雄
(室蘭北斗LC)

この度、地区大会委員長に就任することになりました、室蘭北斗ライオンズクラブ所属のL田村伸雄です。私のような者が、このような大任を務める事が出来るのかと考えた時、この重圧に身が引き締まる思いであります。私は常日頃「この世の中に、挨拶とゴルフは無くても良い」等と言って、クラブの仲間より響感を買っております。それくらい挨拶とゴルフが下手と言う、知性も品位もない人間でございますので、今から来年の年次大会を考えると不安で胸が一杯でございます。

室蘭市は「鉄の街」「物づくりの街」ということを世界に向けて発信している工業都市であります。独特の食文化や、風光明媚な観光スポットも沢山ある街でもありますし、人情にも厚い人たちが沢山いる街でもあります。来年の年次大会は、ホストクラブの皆様のお力をお借りして、「人と人 心と心の架け橋 未来の世界へ！」とのガバナーズスローガンのように、皆様の心に残るような大会にしたいものと考えておりますので、どうぞ沢山のライオンに室蘭の地へお運び頂きますようお願い申し上げます。



長期計画リサーチ委員長

L 青木 誼

(函館LC)

L中嶋辛ガバナーを文字で表現しますと、「神秘性を秘めた人」となりましょうか。

柔軟性がある弾力性に富み、仲間の蔭口は云わない。仲間の長所を褒め称える。人前では嫌な顔は見せず陽気に振る舞う。

私のL中嶋辛ガバナーのお人柄の印象であります。

ライオンズの誓いにあるように、究極のモットーは社会奉仕に精進する意志を強く持つことだと思います。

3月11日の東日本大震災に遭遇された方々のお気持ちを考える時、この災難を乗り越えて頂くお手伝いをしなければなりません。正にライオンズの力を結集する時だと思います。気仙沼の私の同期のL千葉宏一ガバナーが津波に自動車ごと呑まれ犠牲になりました。心からご冥福をお祈り申し上げます。

経済不況、とりわけ政治混乱には目を覆いたくなります。混乱の最中ではありますが、ライオンズ活動には活気ある力の結集に努めて下さい。



GMT
地区コーディネーター

L 坂本 誠一

(余市LC)

前地区ガバナー茂尾キャビネットでのMERL委員長に引き続き、今年度「GMT」(グローバル・メンバーシップ・チーム)の委員長を拝命することになりました。

ご承知のように、長期にわたって続いてきました

MERL委員会の「MERL」から「L」を独立させ、「会員増強」を強力に推進することを目的に、国際協会強化プログラムを経緯して、GMT地区コーディネーターが設立されることになりました。

GMTが会員増強・エクステンションと会員維持(クラブの強化)を担い、GLTが指導力育成を専門的に扱い、MチームとLチームが、独立しかつ相互に作用し合うことによりクラブ活性化を図る。GMTとGLTの両輪構想へと舵が切られたものと思います。

私の役割は、リジョンチェアパーソンとスクラムを組みGLT委員会に協力を仰ぎながら各クラブに、会員増強の為の情報発信をする場だと思っております。複合地区に於けるGMTコーディネーター、茂尾前地区ガバナーのご指導のもと、一生懸命頑張りますのでよろしくごお願い申し上げます。



GLT
地区コーディネーター

L 藤井 幹久

(室蘭東LC)

MERL委員会の発展的解消に伴いGMTとGLTへの分割。

GLT~グローバルリーダーシップチームをゾーンチェアパーソンと共に担う事になろうとは全く予期せぬ事であり、敬愛するTライオンの突然の体調不良によるリリーフを受けてしまった自責の念に駆られており、その責務の重さを痛感しております。

メンバーの皆様はそれぞれの企業や団体で経営者やそれに準ずるリーダーで有ると思います。皆様の社員は皆様から報酬を戴き会社に貢献している事と拝察いたします

しかし我々ライオンズのメンバーは当然のことながら誰からも給与を戴いておりません。通常の命令指示では心は動かない事は周知の事実です。

個々のメンバーがリーダーシップを研鑽し魅力あるライオンズクラブとし、在籍するメンバーと共に新たなメンバーを集い奉仕の喜びを分かち合う事も大切なのではないのでしょうか。

一人の力で出来る事には限りがあります。多くのメンバーが集まれば、なし得る事も未曾有と言われる東日本大震災で共感された方も多いと思います。

いずれにしましても皆様のご協力が無くてはなし得ることは有りません。

ゾーンチェアパーソンと共に各クラブの皆様の要望が今キャビネットへの架け橋になるよう努めてまいりたいと思っております。

キャビネットは学ぶところでは無いと言うご意見もあろうかと思いますが「日々これ勉学」皆様のご指導を賜りますようお願い申し上げます。



第1 R
リジョン・チェアパーソン
L 東海林 輝 征
(函館巴LC)

ライオンズクラブに入会して早31年、一瞬の内に時は過ぎて行ってしまいました。

その間、色々な人と出会い、別れ、数えきれない縁を得て、そして生かされている事を感じるこの頃です。

私も、来年1月には、古希を迎え、そろそろ人生の跡始末の時期に入ってきているのかなと思っていたところ、キャビネットの構成員として、1 Rのリジョンチェアパーソンをやれという事でしたので、私にとってはライオンズ活動の最終役職として、最後のご奉公であると思い、お引き受けした次第です。

昨今の、ライオンズは発祥地アメリカ、経済国日本の減衰が著しく、各純クラブは、運営に支障をきたしているようです。

2年前、私がゾーンチェアパーソンの時、国際会長が札幌に公式訪問され、そのスピーチ、レクチャー

の中では、もう成人男性の増員はそんなに期待できない。これからは、女性と若者であると指摘してありました。其の通りだと思います。しかし、今や若者は多様なボランティア活動が存在し、ライオンズの活動を理解してくれていません。なんとか目をライオンズに向けさせる方策はないものかと思えます。

メディアにライオンズ活動を、より確かに認めさせる方策が、本当に必要ではないかと思えます。そのPRがうまく行くと、若者も興味を示してくれるのではないのでしょうか。

今期、室蘭キャビネットの構成員の1 Rを、お受けした者としてゾーンチェアパーソンのゾーン運営に協力しながら、期首のメンバー数をなんとか維持し、次のキャビネットに引き継ぐ事が大事であると認識しております。

どうか1 Rのメンバーの皆さん、会員の増員、維持、そして心をこめたACTにご努力され、健全なライオンズライフを楽しんでいただけますようお願いし、就任のご挨拶とさせていただきます。



第2 R
リジョン・チェアパーソン
L 佐々木 忠 康
(小樽LC)

前年度ゾーンチェアパーソンとしてゾーン内クラブの現状を知ること、ライオンズ活動の変革が不可欠だということを痛感いたし、その方策を考えるために、あらゆるところで勉強させていただきました。その一つ一つを語り尽すことはできませんが、お陰でこれからのライオンズ活動の目的が自分の中に見えてきた気がいたします。

前期一年間培った知識を、L中嶋辛ガバナーの下で知恵に変えて、目的達成の為に会員が一致して実践していけるように努力をしていきたいと考えておりますので、会員皆様のご協力よろしく願いいたします。



第3 R
リジョン・チェアパーソン
L 大久保 和 幸
(洞爺 LC)

この度、L中嶋辛ガバナーのもと、第3 R・リジョンチェアパーソンを拝命する事になりました。

C地区も、ここ数年会員減少傾向が続き、危機感を持っていた1人であります。

地区会員の減少は言うまでもなく各クラブ会員の減少に他なりません。

この、経済不況の中会員拡大は至難の技であることは承知しています。

ただ、会員増強に、成功しているクラブもありますので、その成功例や情報をもとに、クラブ訪問などで、課題を共に考え、前進できればと思っております。

また、今年度第3 Rに、胆振グリーンライオンズクラブが新たに仲間として加わりました。

ライオンズ精神旺盛な方々の集まりと聞いております。メンバー各位のご指導をよろしくお願いいたします。

この1年間、微力ではありますがメンバー各位のご協力を頂き職責を全ういたします。よろしく願いいたします。



第4 R
リジョン・チェアパーソン
L 石 田 幸 子
(函館臥牛 LC)

この度、室蘭キャビネットの下、第4 Rリジョンチェアパーソンの大役を任命され、身に余る光栄と同時に、その重責に身の引き締まる思いで御座いま

す。

L中嶋辛ガバナーの指導監督のもと、リジョン内の交流をなおいっそう深めながら「和合結集」し、各クラブのより良い運営方法や、ゴールの無い奉仕活動を目指して、共に歩み進めて参りたいと願っております。

この度は、東日本大震災も有り、大変厳しい経済環境ではありますが、この厳しい時こそ一致団結して、今まで培ってきたライオンズムの精神が、大きく働くものと信じております。

自身は、大変微力では御座いますが、各Z Cと共にリジョン内の会員各位のご協力を頂きながら、和と協調をもって、根底に有るウィサーブの精神で、RCとしての職務の重要性を深く認識し、責務の全うに全力を傾注いたす所存で御座います。簡単で御座いますが、RC就任の挨拶と致します。



第5 R
リジョン・チェアパーソン
L 藤 原 正 幸
(厚真 LC)

この度、第5 R、RCに選任されました。

私はライオン歴は27年になりますが、途中16年間町行政の責任者として携わっておりましたので、この間ライオン活動は疎遠がちでありました。正直この大役を遂行できるかどうか不安な一面もありました。

厚真ライオンズのみなさんは常に有愛と寛容の精神で社会奉仕に精進するという崇高な理念のもと、地域福祉はもとより、教育文化、環境、青少年の健全育成等々、幅広い分野で活動され、町づくりのために大きく貢献してくださいました。

このことを想うとき、ライオンズ活動に感謝することを深く心に刻みお受けすることにいたしました。

キャビネットがあってクラブがあるのではない

「主権在クラブ」であるという茂尾前ガバナーのお言葉に威銘を受けております。

室蘭キャビネットの下で今期一年間頑張っていく決意でありますので、各クラブのご理解とご協力をお願いしてごあいさついたします。



第1R第1Z
ゾーン・チェアパーソン
L 滝 沢 富 人
(江差LC)

今期、第1R第1Z ZCを拝命しました江差ライオンズクラブL滝沢富人です。

未だ経験したことのない東日本大震災から3ヶ月あまり、行き先の見えない暗黙の世界から脱出しようとする日本国民の逞しさ、勇気、行動力が世界中の人々から注目されてます。

この災害で新たに電力事情が原子力に頼っていることが痛切に感じ、我々自身何をすればよいのか考えさせられるところです。

そうした中で奉仕活動を通し社会が求めるもの、必要としている事に耳を傾け行動していく事によって、自分自身の発展していく者と信じます。

その為にも各クラブの実情、意見をお伺いし、実りあるクラブ運営の手助けが出来るように頑張りたいと思います。



第1R第2Z
ゾーン・チェアパーソン
L 松 浦 則 雄
(函館北斗LC)

函館北斗LCのL松浦則雄です。ライオン歴24年目ですが、ZCは初めての経験です。先輩L諸氏の

皆さま方のご指導、ご協力を仰ぎまして誠心誠意、L中嶋辛ガバナー執行部のために行動する所存です。

私は、第2ゾーン所属の5クラブが担当管轄です。クラブ訪問はじめ、ゾーンミーティングを通じて多くのライオンから「クラブ活動のナマの声」をモニタリングして、L中嶋辛執行部に反映するのがZCのミッションだと思います。

現在ライオンズクラブは、少子高齢化と大不況による影響が否めません。クラブ活動の活性化のために、会員増強と若返りが喫緊の課題です。

微力ながら1年間という短期間ですが、できるだけ皆さんの意見をお聞きして331-C地区のクラブ運営の「お役立ち」をしたいと思いますので、よろしく願いいたします。



第2R第1Z
ゾーン・チェアパーソン
L 土 屋 裕 美
(小樽グリーンLC)

この度、ゾーンチェアパーソンを拝命致しました。ご高承の通り世界では増加しているメンバーもアメリカと日本では減少傾向にあります。小生の所属しているクラブも例外ではありません。しかし、この度の東日本大震災への迅速な支援・対応を見ますとライオンズクラブの存在がいかに大きく大切であるかを感じられた事と思います。

基本理念「ウィ・サーブ」を更に推し進めるために、新たな視点も取り入れながら活動をどのようにしていかなければならないか皆さんと共に考えて参りたいと思っております。

茂尾前ガバナーは、年度毎で貴重な意見や活動が披歴されるが残念ながら単年度で終わる事が多いことに杞憂を示しその継続性を強く訴えられました。

今期、L中嶋辛ガバナーも独自性を示しながら、それを踏まえご指導・ご教示下さると思います。ガ



331-C地区 役員ご挨拶

バナースローガン「人と人 心と心の架け橋 未来^{あす}の世界へ！」のもと浅学非才でございますが、任期中は全精力を傾けて職務に精励いたしますので本間弘一ゾーン委員共々ご支援・ご指導の程を何卒宜しくお願い申し上げます。



第2 R第2 Z
ゾーン・チェアパーソン
宮田 康路
(小樽みなとLC)

2011-2012室蘭キャビネットにおいて、2 R 2 Zのゾーンチェアパーソンとして331-C地区の発展のために精一杯努力する所存でございます。

キャビネットのシンボルマークである「白鳥大橋」を模した「架け橋」は、人と人、心と心の架け橋であり、地域の子供たちやお年寄りの皆様、そして世界中の人々と繋がっていることでしょう。私も第一に2 R 2 Zの各クラブと地区を結ぶ「架け橋」になるよう微力ながら努めてまいります。

L中嶋辛ガバナーは、「人のありがたみ」「親切心」「人を思いやる心」等、とても心温まる誠実で優しいテーマのもとに、一年間リーダーシップを発揮されるものと考えます。地区役員として、出来る限りガバナーの意に沿った活動を展開し、この重要な職責を全うしてまいりたいと思います。

一年間、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



第3 R第1 Z
ゾーン・チェアパーソン
平野 弘
(白老LC)

この度、第3 R第1 Zゾーンチェアパーソンを拝命致しました。入会10年目という経験の浅い自分にこのような大役が務まるのかどうか大いに不安なのですが、一年間何とか無事乗り切りたいと思っておりますのでL中嶋辛ガバナーはじめキャビネット役員、地区役員の諸先輩のご助言・ご指導を切に願います。L中嶋辛ガバナーのスローガン『人と人 心と心の架け橋 未来^{あす}の世界へ！』の精神で会員減少等沈滞ムード漂う331-C地区の活性化に少しでも力になればと思っております。クラブ訪問では他のクラブの例会等勉強になることが多いだろうと期待しております。ゾーン委員共々一年間よろしく願いいたします。



第4 R第1 Z
ゾーン・チェアパーソン
芝原 廣一
(函館海峡LC)

今期、室蘭キャビネットの下で第4 R第1 Z、ゾーンチェアパーソンを拝命致しました。大変、光栄で有ると同時に力不足では有りますが、L中嶋辛ガバナーの指導の下、ガバナーの基本方針をゾーン内各クラブの皆様にお伝えし、又、キャビネットに対しては各クラブの意見や提案を速やかにお伝えしていきたいと思っております。世の中、東日本大震災、福島原発、政争等、に端を発する色々な変化で（特に331-C地区は観光等で二次被害を受けている）、例年とは異なる経済状況が続き、ライオンズクラブ

活動を取り巻く環境は大変で、今日的経済情勢から退会者が多く出て運営がままならぬ状態になっているクラブも少なくありません。しかしながら今こそライオンとしての奉仕の精神と仲間の絆を大切に、魅力あるクラブ活動を推進するべき時であると考えております。L中嶋辛ガバナーの指揮下、石田リジョンチェアパーソンにもご指導いただきながら一年間、無事大任を果たしてまいりたいと思いますので、第4R第1Z会員各位のご指導と、ご協力を心よりお願い申し上げます。



第4R第2Z
ゾーン・チェアパーソン
L 東 谷 幸 則
(森LC)

この度、331-C地区第4R、第2Zにてゾーン・チェアパーソンを務めさせていただくことになりました、森ライオンズクラブ所属のL東谷幸則です。どうかよろしくお願いたします。

さてライオンズクラブの環境は、未だに回復の兆しが見えない地域経済、会員の減少、高齢化など、各クラブ厳しい運営を余儀なくされている事と思われます。しかし、このような時こそ各メンバーが心一つにしてクラブ運営・事業を推進していくことが、ライオニズムの高揚につながり、地域に根ざしたクラブでありつづける事が出来ると思います。

微力ではありますが、L中嶋辛ガバナーのもと、石田幸子リジョンチェアパーソンのご指導を仰ぎながらゾーン内各クラブを訪問させていただき、ご意見をお聞きしキャビネットとの橋渡し役になればと思っております

一年間皆様のご指導ご協力を心からお願い申し上げます。



第5R第1Z
ゾーン・チェアパーソン
L 西 藤 鐵 美
(門別LC)

日本は世界第2のライオンズ国になったのです。例会の時の合唱が空念仏にならぬように努めながら幸福とは、自分一人が求めるものではなく、日本の全体の幸福が自分自身の幸福につながるのだと言う事を、これから私は周囲の者に分かってもらえるように努力するつもりです。長引く不況、メンバーの高齢化等々挙げればきりがありません。



第5R第2Z
ゾーン・チェアパーソン
L 黒 澤 壽 紀
(厚真LC)

昨年12月所属クラブの理事会においてゾーン・チェアパーソンに推挙され、この程正式に就任いたしました。浅学非才をも顧みず承諾したものの、その重責に身の引き締まる思いで一杯です。さて、先般俱知安町で開催された第57回地区年次大会で示された、ガバナースローガン「人と人 心と心の架け橋 未来の世界へ！」キーワード「笑顔」このスローガンからL中嶋辛ガバナーのワールドを垣間見ることが出来ました。何より「笑顔」を強調されたガバナーの心情を汲み取り、その熱き思いを共有し、微力ではありますが、この一年間、キャビネットとゾーン内クラブとの「架け橋」となり、室蘭キャビネットの目的達成に向けベストを尽くす所存でございます。

第5リジョン・第2ゾーン各クラブメンバーの力強いご支援とご指導ご鞭撻賜りますようゾーン委員



331-C地区 役員ご挨拶

共々心よりお願い申し上げますご挨拶と致します。



キャビネット運営委員会
委員長

L 高橋 國夫
(室蘭LC)

今期、キャビネット運営委員長を拝命いたしましたL高橋國夫と申します。黒松内キャビネットでは第3R第1Zのゾーンチェアパーソンとして1年間活動してまいりました。2年連続でのキャビネット役員ということで大変緊張しております。中嶋第1副地区(当時)から運営委員長就任の打診があった時、黒松内キャビネットの花田委員長の働きぶりが脳裏に浮かんで「これは大変なことになったぞ、あんなにきめ細やかに仕事をこなせるのか?」と思えることなら断りたいとさえ思いましたが、クラブ数も会員数も減少している第3リジョンで、キャビネットを引き受けるには全員参加協力する意志と行動が必要と思えなりました。私のような者でもお役に立てるなら微力ながら力になりたいと考え引き受ける決心をしました。前期のゾーンチェアパーソンとしての経験が少しでも室蘭キャビネットの運営に役立てばと思っておりますので1年間よろしく願いいたします。



青年アカデミー委員会
委員長

L 半澤 導幸
(登別中央LC)

いよいよ青年アカデミー委員会も2年目に入りました。発足時は方向性・趣旨等全てが不透明で不安でしたがライオンズクラブ青年アカデミーメンバー

として皆の強い結集において初年度のフォーラムも大成功の内終了出来ました。そして東日本大震災に対しメンバー又、各クラブのご理解にて早々の募金・街頭募金他支援活動、本当に素晴らしい対応に感謝いたしております。

今年度も友愛と相互理解、会員の脱会者の撲滅に所属クラブ及び331-C地区キャビネットを中心に年配ライオンの方たちの意見を聞きながら活動をして行きたいと思っております。

又、ネット上でのコメント・情報交換等にて若い会員の増強に繋がる意見も宜しくお願い致します

これからも一人でも多くの青年アカデミーメンバーの参加を期待しております。

初年度と同じ委員会のメンバーで活動をしていきますので皆様のご協力、ご理解の程宜しくお願い致します。



環境保全・社会福祉委員会
委員長

L 斎藤 義則
(洞爺LC)

今年度、環境保全・社会福祉委員長を拝命いたしました。

洞爺ライオンズ、L斎藤義則と申します。地区役員は初めての経験でありますので、経験豊かなL中嶋辛ガバナーのご指導のもと汗をかいて参りたいと思っております。

331-C地区内には、国内第一号に登録されました「洞爺湖有珠山ジオパーク」がございます。本年9月には第2回日本ジオパーク全国大会が洞爺湖の地で開催されます。

ジオ(大地)パーク(公園)と訳されております。今年度は、洞爺湖有珠山ジオパークをメンバー各位にご理解頂けるよう努めて参りたいと思っております。

また、植樹の推進も継続して参ります。

最近の世論調査では、老後に不安を持っている人が極めて多く年々増えて行く傾向にあります。

これに歯止めをかける事も大事な事業ではないでしょうか？ライオンズとして「希望の持てる老後」「楽しい老後」をテーマに各クラブで知恵を出して頂き、地域に提案できないものかとの思いがあります。

どうか、この1年会員各位のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



PR・情報委員会
委員長

L 渡 辺 尚 彦
(登別LC)

この度、PR情報・エコー誌編集局長を仰せつかりまして責任の重大さを改めて感じている今日この頃です。

経験不足で不安だらけでございますが世界最大の奉仕団体の活動を会員・地域社会に幅広くお伝え出来ますように一生懸命頑張りますので皆様方の情報等提供して頂けるようご協力の程宜しくお願い申し上げます。

幸い私以外は優秀なメンバーで委員会が構成されましたので今後の運営につきましては自信を持って編集そして発行へと繋がる事を確信しております。

このエコー誌によって各クラブ活動の活性化に繋がる様な内容作りにスタッフ一同一丸となって取組んで参りますので皆様方のご支援ご協力を心からお願い申し上げます。



IT委員会
委員長

L 大 倉 栄 治
(小樽LC)

この度、IT委員長に就任いたしました。小樽ライオンズクラブのL大倉です。

昨年のIT副委員長に続いての担当となりますが331-C地区のホームページを通して情報の共有化とライオンズクラブのPRに努め、L中嶋辛ガバナーのスローガンである「人と人 心と心の架け橋 未来の世界へ！」にふさわしいホームページにして行きたいと思っております。

前期のHPに掲載した3つのブログ「キャビネットブログ」「アクティビティブログ」「活動ブログ」はそのまま継続しますので各ライオンズクラブとキャビネット役員の皆様方の協力とご指導のほどよろしくお願いいたします。



女性会員増強維持・
ライオネス委員会 委員長

L 蒲 原 章
(白老LC)

今期、女性会員増強維持・ライオネス委員長に就任いたしました。

我が国の多くのクラブで会員減少が続くなか、会を維持し奉仕活動を続けるためには、どのクラブにおきましても会員維持増強は最低条件であり、最大の課題となっていることでしょう。

そんななか女性会員を増強することは大変有効で、大事なことであります。

最近の日本は女性の就労率も高く、又発言権も増し、ようやく男女同等になってきたかなと言う感が



331 - C地区 役員ご挨拶

致しております。

しかし日本ではライオンズクラブに占める女性会員の割合は極端に低く世界の中でも際立っているのが現状です。

この状態を何とかしたいと考えていますが、良いアイデアもありません。

また委員長といってもたった一人の委員会ですので、心もとなくどうしたら良いのか悩んでいるところですが、L中嶋辛ガバナーを中心としてキャビネットには経験豊富なライオンが多数おりますので、ご意見を伺いながら進めてゆくつもりです。地区内の各クラブ、すべてのライオンの知恵をお借りしながら少しでも前進出来ればと願っております。

1年間ですが皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げます。



国際大会参加・
国際協調委員会 委員長

L小倉哲彦
(伊達LC)

2011～2012、331 - C地区国際大会参加・国際協調委員会委員長を引き受けることになりましたが、浅学非才の私には大役であり、不安を抱えながら重責を感じているところであります。ライオンズに入会して僅か7年の若輩者ではありますが、アジアフォーラム3回、国際大会3回参加のこれまでの経験を生かして、L中嶋辛ガバナーが掲げるスローガン「人と人 心と心の架け橋 未来の世界へ」の理念を念頭に、任期まで責務を全うできるように意を決しているところであります。331 - A・331 - B地区キャビネットとの連携を図りながら、国際的視野に立った奉仕活動への関心を、より一層高めるための活動を進めることが出来ればと考えております。

何卒、会員みなさまの特段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



青少年キャンプ及び
交換委員会 委員長

L山下誠二
(登別中央LC)

今期、L中嶋辛ガバナーのもと、青少年キャンプ及び交換委員長に就任致しましたL山下誠二です。

ライオンズクラブ国際協会 331 - C地区会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また平素は格別のご高配を賜り心より厚くお礼申し上げます。

さて、3月11日あの衝撃的な大惨事、東日本大震災・津波・原発事故、これに伴い次々と起こる問題、ライオンズの一員として、奉仕のあり方を考えさせられました。

前年度YE事業では、一部地区のYE受入生の中止など、異なる文化的背景を持つ諸外国との国際交流等にも影響が出ました。この様な中、YE委員長の重責を頂き、身の引締まる思いで一杯です。

今期はYE事業の原点に立ち帰り、ライオンズムを通して、国際理解と親善を促進し受入生・派遣生の経験が個々の人間形成の基礎となるよう、この一年を通して、YEの事業を進めて行く所存です。

各ライオンズクラブの皆様のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。



献血・献眼・献腎保健
委員会 委員長

L北島孝雄
(木古内・知内LC)

この度、L中嶋辛ガバナーのもと献血・献眼・献腎保健委員長のご指名を頂き、力不足ではあります

が、お引き受けを致しました。なに分にも未経験の道程を歩む就任であり、不慣れの為行き届かない点多々あると存じますが会員皆様のご協力をいただきながら、職務を全うしてまいりたいと思います。

献血につきましては、各クラブで長年の実績があり比較的に取り組みやすいのではと思いますが、最近献血量が不足していると聞く事もあります。

各クラブのご理解を得ながらひとりでも多くの方々に献血・献眼・献腎に関心を持っていただけるようPRそして普及につなげていきたいと考えております。

私も微力ではありますが、331-C地区の発展のために尽力して参りますので各地区、各クラブの皆様のご支援ご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。



薬物乱用防止委員会
委員長

L 石 井 みず江
(室蘭北斗LC)

2011～2012 L中嶋辛ガバナーのもとで薬物乱用防止委員長を拝命致しました。

私自身、昨年薬物乱用防止教育講師の認定証をいただいたばかりで、どこからはじめれば良いのかわからないところですが、皆様の御指導と御協力をいただきながら、将来のある子供達の為に少しでも無知を減らしていけるよう努力していきたいと考えております。

どうぞよろしくお願い致します。



LCIF委員会
委員長

L 三 好 幸 吉
(伊達LC)

この度、L中嶋辛ガバナーよりLCIF委員長を仰せつかりました、伊達ライオンズクラブのL三好幸吉でございます。

私は、キャビネット役員の経験は全くなく、LCIFについても勉強不足であり、委員長としての役職を全うできるか不安な面もありますが、今年度ガバナー方針のもと精いっぱい努めてまいりますので、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。



ライオンズクエスト委員会
委員長

L 丸 山 貴 陸
(室蘭LC)

日本にライオンズクエストが2000年に導入され、徐々にその輪が広がりつつあります。

2000～2001年331複合地区レオ・青少年指導・ライオンズクエスト委員長の拝命を受け、日本ライオンズのクエスト導入に携わった一員として、再度その普及の任に就くことに大変な重責を感じております。

C地区にクエスト導入の委員会が設置され満4年が経過いたしました。しかし歴代委員長さんの大変なご努力にもかかわらず、その成果はもう一步の状況にあります。しかし青少年の健全なる育成は私たちの責務であり、今日こそ学校教育の大切な時代はありません。今期も、前期L石橋委員長の実績を踏まえて、更に推進する決意でありますのでC地区クラブメンバーのご協力を切にお願いいたします。



ライオンズクラブ国際協会 331-C地区 (2011/7~2012/6)



前地区ガバナー 地区名誉顧問会議長
L 茂尾 実 黒松内

地区ガバナー
L 中嶋 辛 室蘭北斗

地区会計監査
L 玉井 静雄 白老
L 三浦 克朗 伊達

キャビネット幹事
L 清原 徹雄 室蘭北斗
キャビネット会計
L 半崎 敏裕 室蘭東

大 コ イ ネ ー タ ー チ ー ム 会	大 会 員 委 員 会	ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ エ ス ト 委 員 会 委 員 長	I T 委 員 会	L C I F 委 員 会	薬 物 乱 用 防 止 委 員 会 委 員 長	献 血 ・ 献 眼 ・ 献 腎 保 健 委 員 会 委 員 長	青 少 年 キ ャ ン プ 及 び 交 換 委 員 会 委 員 長	国 際 大 会 参 加 国 際 協 調 委 員 会 委 員 長	女 性 会 員 増 強 維 持 ラ イ オ ン ズ 委 員 会 委 員 長	P R ・ 情 報 委 員 会	環 境 保 全 ・ 社 会 福 祉 委 員 会 委 員 長	青 年 ア カ デ ミ ー 委 員 会 委 員 長
L 白老 L 室蘭東 L 石原 哲 L 丹羽 道正	L 室蘭北斗 L 田村 伸雄	L 室蘭 L 丸山 貴陸	L 小樽 L 大倉 栄治	L 伊達 L 三好 幸吉	L 室蘭北斗 L 石井 みず江	L 木古内・知内 L 北島 孝雄	L 登別中央 L 山下 誠二	L 伊達 L 小倉 哲彦	L 白老 L 蒲原 章	L 登別 L 渡辺 尚彦	L 洞爺 L 斎藤 義則	L 登別中央 L 半澤 導幸

副委員長 L 室蘭北斗 L 阿部 省三	副委員長 L 函館北斗 L 中鉢 義登	LCIF委員会 (RC兼任)	青少年キャンプ 交換委員会	PR・情報委員会	青年アカデミー委員会
L 阿部 省三	L 函館北斗 L 中鉢 義登	第1R (函館巴) L 東海林 輝征 第2R (小樽) L 佐々木 忠康 L リジョンチェアパーソン 第3R (洞爺) L 大久保 和幸 L リジョンチェアパーソン 第4R (函館臥生) L 石田 幸子 L リジョンチェアパーソン 第5R (厚真) L 藤原 正幸 L リジョンチェアパーソン	副委員長 (登別中央) L 林田 康光 副委員長 (函館グリーン) L 末永 玲子	PR副委員長 室蘭東 L 宇佐美 慎一 L 青木 裕辞 L 佐藤 健司 L 及川 昌弘 L 伊達 L 室蘭東	副委員長 函館東 L 谷口 和弥 L 大広 直 L 松川 武彦 L 奥尻 義男 L 小樽中央 L 渡部 義男

第1R リジョンチェアパーソン 函館巴 L 東海林 輝征	第2R リジョンチェアパーソン 小樽 L 佐々木 忠康	第3R リジョンチェアパーソン 洞爺 L 大久保 和幸
第1Z ゾーンチェアパーソン 江 差 L 滝沢 富人	第2Z ゾーンチェアパーソン 函館北斗 L 松浦 則雄	第1Z ゾーンチェアパーソン 小樽グリーン L 土屋 裕美
第2Z ゾーンチェアパーソン 小樽みなと L 宮田 康路	第1Z ゾーンチェアパーソン 白老 L 平野 弘	
函館 会長 L 高橋 正人 江 差 会長 L 飯田 隆一 北 檜山 会長 L 黒澤 誠 今 金 会長 L 藤川 治喜 函館すずらん 会長 L 能登 良三 瀬 棚 会長 L 奥 尻 会長 L 明上 雅孝	函館北斗 会長 L 田口 修 木古内・知内 会長 L 近藤 攻 松 前 会長 L 大西 仁 福 島 会長 L 河原塚 利雄 函 館 巴 会長 L 伊藤 眞悟	小樽 会長 L 作左部 洋司 余 市 会長 L 菊池 健夫 岩 内 会長 L 中村 直喜 寿 都 会長 L 金森 剛 小樽グリーン 会長 L 澤田 幸治 黒松内 会長 L 谷口 徹
小樽中央 会長 L 草野 伸彦 俱知安 会長 L 加藤 直己 小樽みなと 会長 L 吉田 政司 喜 茂 別 会長 L 菅原 章嗣 ニ セ コ 会長 L 館野 孝 京 極 会長 L 池本 豊 小樽うしお 会長 L 中瀬 正伸	室 蘭 会長 L 池田 幸夫 登 別 会長 L 日野 安信 洞 爺 会長 L 泉 謙之 室 蘭 東 会長 L 荒木 公昭 伊 達 会長 L 須藤 敏幸 白 老 会長 L 花輪 千代明 室 蘭 北 斗 会長 L 二階堂 裕司 登 別 中央 会長 L 佃 洋 胆 振 グリーン 会長 L 後藤 勉	

組織表

地区名誉顧問		
ℓ 青木 誼	(函 館)	
ℓ 小玉 誠	(苫小牧白鳥)	
ℓ 後藤 忍	(函館グリーン)	
ℓ 寿浅 弘幸	(伊 達)	
ℓ 田中 稔	(苫小牧中央)	
ℓ 荒川 隆志	(室 蘭 東)	
ℓ 小野 善男	(函館中央)	
ℓ 鈴木 博	(小樽うしお)	
ℓ 猿橋 肇	(伊 達)	

第1副地区ガバナー
ℓ 奥山 幸一 函館臥牛

第2副地区ガバナー

地区長期計画 リサーチ委員	長期計画 リサーチ委員長	長期計画 リサーチ副委員長	長期計画 リサーチ委員	長期計画 リサーチ委員	長期計画 リサーチ委員	長期計画 リサーチ委員	長期計画 リサーチ委員	長期計画 リサーチ委員	長期計画 リサーチ委員	長期計画 リサーチ委員
ℓ 青木 誼	ℓ 黒松内 茂尾	ℓ 奥山 幸一	ℓ 苫小牧白鳥 小玉 誠	ℓ 函館グリーン 後藤 忍	ℓ 伊達 寿浅 弘幸	ℓ 苫小牧中央 田中 稔	ℓ 室蘭東 荒川 隆志	ℓ 函館中央 小野 善男	ℓ 小樽うしお 鈴木 博	ℓ 伊達 猿橋 肇

キャビネット 運営委員会委員長
ℓ 室蘭 高橋 國夫

GMTチーム	GMT 地区コーディネーター	第1R リジョンチェアパーソン	第2R リジョンチェアパーソン	第3R リジョンチェアパーソン	第4R リジョンチェアパーソン	第5R リジョンチェアパーソン
ℓ 坂本 誠一	ℓ 余市 東海林 輝征	ℓ 函館巴 佐々木 忠康	ℓ 小樽 大久保 和幸	ℓ 洞爺 石田 幸子	ℓ 函館臥牛 藤原 正幸	ℓ 厚真 深川 三枝子

GLTチーム	GLT 地区コーディネーター	第1R第1Z ゾーンチェアパーソン	第1R第2Z ゾーンチェアパーソン	第2R第1Z ゾーンチェアパーソン	第2R第2Z ゾーンチェアパーソン	第3R第1Z ゾーンチェアパーソン	第4R第1Z ゾーンチェアパーソン	第4R第2Z ゾーンチェアパーソン	第5R第1Z ゾーンチェアパーソン	第5R第2Z ゾーンチェアパーソン
ℓ 藤井 幹久	ℓ 室蘭東 滝沢 富人	ℓ 江差 松浦 則雄	ℓ 函館北斗 土屋 裕美	ℓ 小樽グリーン 小樽みなと 宮田 康路	ℓ 白老 平野 弘	ℓ 函館海峽 芝原 廣一	ℓ 森 東谷 幸則	ℓ 函館海峽 西藤 鐵美	ℓ 門別 黒澤 壽紀	ℓ 厚真 黒澤 壽紀

キャビネット運営委員会						
副委員長 ℓ 田村 賢文	副委員長 ℓ 永井 正雄	委員 副幹事 ℓ 堀 寿	委員 室蘭東 ℓ 大津 あや子	委員 室蘭北斗 ℓ 坂下 泰博	委員 室蘭東 ℓ 国本 静子	委員 室蘭北斗 ℓ 深川 三枝子

ゾーン委員(PR協力チーム)							
第1R第1Z 江 差	第1R第2Z 函館北斗	第2R第1Z 小樽グリーン	第3R第1Z 白 老	第4R第1Z 函館海峽	第4R第2Z 森	第5R第1Z 門 別	第5R第2Z 厚 真
ℓ 紺谷ひる美	ℓ 渡辺 俊一	ℓ 本間 弘一	ℓ 三國谷 公一	ℓ 岸 寛樹	ℓ 速藤 三寛	ℓ 門別 正	ℓ 井上 次男

第4R
リジョンチェアパーソン 函館臥牛 ℓ 石田 幸子

第5R
リジョンチェアパーソン 厚 真 ℓ 藤原 正幸

第1Z
ゾーンチェアパーソン 函館海峽 ℓ 芝原 廣一

第2Z
ゾーンチェアパーソン 森 ℓ 東谷 幸則

第1Z
ゾーンチェアパーソン 門 別 ℓ 西藤 鐵美

第2Z
ゾーンチェアパーソン 厚 真 ℓ 黒澤 壽紀

函館東 会長 ℓ 瀬尾 昌宏	函館海峽 会長 ℓ 久保 郁英	南茅部 会長 ℓ 三浦 優	上磯 会長 ℓ 渡辺 晃男	函館元町 会長 ℓ 納谷 智大
----------------	-----------------	---------------	---------------	-----------------

八雲 会長 ℓ 黒島 竹満	森 会長 ℓ 木村 俊一	函館中央 会長 ℓ 前田 克俊	鹿部 会長 ℓ 盛田 鉄次	砂原 会長 ℓ 大須賀 元美	函館グリーン 会長 ℓ 末永 玲子	函館臥牛 会長 ℓ 金子 朗
---------------	--------------	-----------------	---------------	----------------	-------------------	----------------

苫小牧 会長 ℓ 前多 孝行	静内 会長 ℓ 蚊野 好之	門別 会長 ℓ 菅原 安昭	新冠 会長 ℓ 但野 裕之	苫小牧ハスダ 会長 ℓ 山岸 成夫
----------------	---------------	---------------	---------------	-------------------

舘川 会長 ℓ 両川 武弘	追分 会長 ℓ 真保 立至	苫小牧中央 会長 ℓ 大坪 優	早来 会長 ℓ 前田 健治	厚真 会長 ℓ 大西 武雄	苫小牧白鳥 会長 ℓ 大西 政春
---------------	---------------	-----------------	---------------	---------------	------------------



次期キャビネット研修会



ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 (2011年～2012年)

次期 GMT・次期 GLT・次期リジョンチェアパーソン

次期ゾーンチェアパーソン・次期クラブ三役・構成委員長等・クラブ事務局員

研修会

日 時：2011年6月11日 (土)

場 所：登別万世閣

開会式



地区ガバナー挨拶

L 茂尾 実



GMT 東日本リーダー挨拶

L 後藤 忍



地区ガバナーエレクト挨拶

L 中嶋 辛

講演

「ライオンズクラブとしての価値観の創出を」

331-C 地区 地区ガバナー L 茂尾 実

今季一年の実績の中で、特にゾーンチェアパーソンのクラブ改革に大変成果が上がった事に対する感謝の気持ちを述べられ、日本で二人目の国際会長が誕生予定である事を報告。

またライオンズクラブはノーベル賞に値するとの認識を示し、あるクラブは50年を契機に解散する事を考えていると言う。

何故なら、高齢者の集まり故にお金で解決しようとする、古いしきたりが依然として残っている。

若い世代の方々をネットで繋ぐ青年アカデミーを立ち上げ、ライオンズとは何かを気軽にディスカッション出来る場を作り上げていく、

今後に期待をしています。

また会長を終える際に退会ではなく、元

会長としてクラブを見直してほしい。
ライオンズ生誕100年、日本に紹介されて50年を経過する中で経済的にゆとりのある者がライオンズと言う古い概念を捨てた新しい価値観が必要であると述べられました。



「奉仕のこころ ～向き合い、寄り添うこころ～」

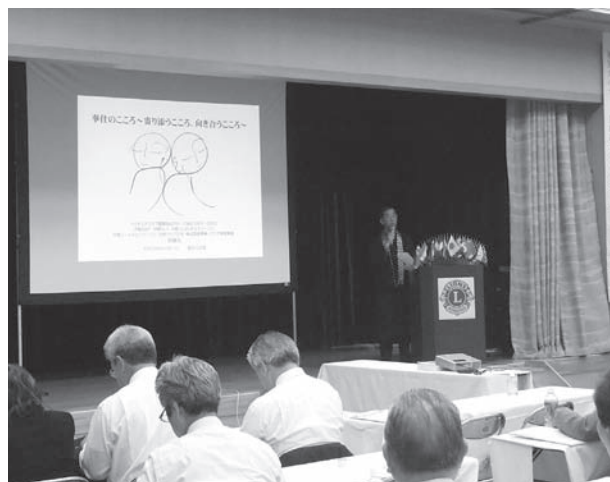
木古内・知内ライオンズクラブ L多田 賢淳

人は立場によって周りを見る事が違うのに、奉仕について本当に認識しているのだろうか。

人はそれぞれ・知能・自我をもつが故に欲望を持ち続け、ともすれば傲慢さや卑屈さを持っていないだろうか。優劣意識・差別意識を作り上げていないだろうか。

自分が痛みを知って初めて他人の痛みを解るのではないだろうか。

人は人に育てられ人となり、人は人に支えられ人らしく生きると言う事を解りやすく話されました。



研修会



次期クラブ三役研修会

講師：第一副地区ガバナーエレクト L奥山 幸一



次期GMT、GLT、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、構成委員長研修会
講師：GMT東日本リーダー L後藤 忍



クラブ事務局員研修会

講師：次期IT委員会委員長 L大倉 栄治

懇親会





ガバナー公式訪問・クラブ周年行事予定表

■ ガバナー公式訪問日程予定表 ■

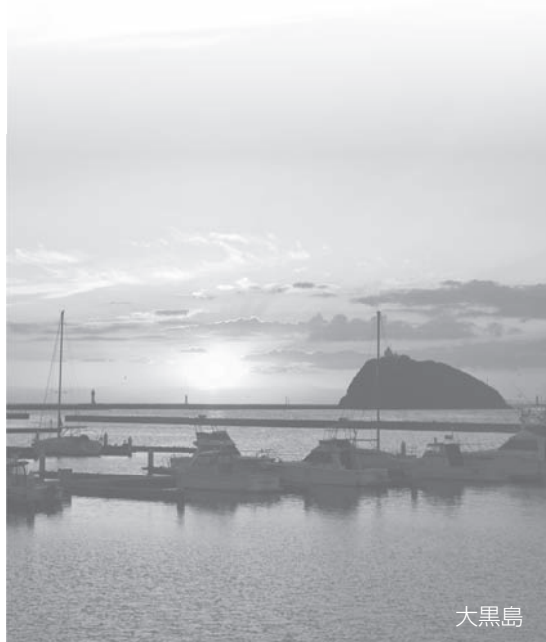
2011年7月～2012年6月

R	Z	訪問日	曜日	役員打合せ	公式訪問	当番クラブ	開催場所	訪問クラブ
2	1 2	7月23日	(土)	16:00 ～18:30	18:30 ～20:30	小樽中央	ニュー三幸	小樽、小樽中央、小樽みなと、 小樽グリーン、小樽うしお、小樽 LSC
2	1 2	7月24日	(日)	16:00 ～18:30	18:30 ～20:30	余市	ニッカ会館	余市、倶知安、喜茂別、ニセコ、京極、 岩内、寿都、黒松内
1	1 2	8月6日	(土)	16:00 ～18:30	18:30 ～20:30	函館北斗	五島軒本店	函館、函館北斗、函館巴、函館すずらん、 函館 LSC
1	1	8月7日	(日)	11:00 ～12:00	12:00 ～13:30	北檜山	温泉ホテル 北檜山	今金、瀬棚、北檜山
5	1 2	8月20日	(土)	16:00 ～18:30	18:30 ～20:30	門別	門別総合町民 センター	鶴川、追分、早来、厚真、静内、門別、 新冠
1	1 2	9月3日	(土)	16:00 ～18:30	18:30 ～20:30	木古内・知内	木古内・知内 公民館	木古内・知内、松前、福島、江差、奥尻
5	1 2	9月4日	(日)	14:00 ～16:00	16:00 ～18:00	苫小牧白鳥	グランドホテル ニュー王子	苫小牧、苫小牧ハスカップ、苫小牧白鳥、 苫小牧中央、苫小牧 LSC
4	2	9月10日	(土)	16:00 ～18:30	18:30 ～20:30	砂原	鹿部 ロイヤルホテル	八雲、森、鹿部、砂原
4	1 2	9月11日	(日)	16:00 ～18:30	18:30 ～20:30	函館海峡	ロワジール ホテル函館	函館中央、函館東、上磯、函館海峡、 函館グリーン、函館元町、函館臥牛、 南茅部
3	1 2	9月18日	(日)	16:00 ～18:30	18:30 ～20:30	室蘭東	蓬峽殿	登別、白老、登別中央、室蘭、洞爺、 室蘭東、伊達、室蘭北斗

■ 331-C 地区内クラブ周年行事予定表 ■

(2011年～2012年)

クラブ名	CN	開催年月日	開催場所
新冠 L C	40周年	2011年 4月15日(金) 記念事業	
函館海峡 L C	40周年	2011年 9月17日(土)	ロワジール ホテル函館
函館北斗 L C	50周年	2011年 10月8日(土)	函館市 芸術ホール
伊達 L C	50周年	2011年 10月15日(土)	ホテル ローヤル
京極 L C	40周年	2012年 5月未定	未定
江差 L C	50周年	2012年 5月26日(土)	ホテル ニューエさし
早来 L C	40周年	2012年 6月3日(日)	早来町民 センター
函館 L C	55周年	未定	未定
喜茂別 L C	45周年	未定	未定



室蘭キャビネット事務局紹介

黒松内キャビネットをはじめ周りの方々に助けられて、運営しております。

事務局員としての経験が浅いため、不手際な部分が多く、ご迷惑をおかけする場合がありますが、円滑な運営ができるように努力していきたいと思っております。

今後ともご指導ご協力をお願い申し上げます。

一年間よろしくお願いいたします

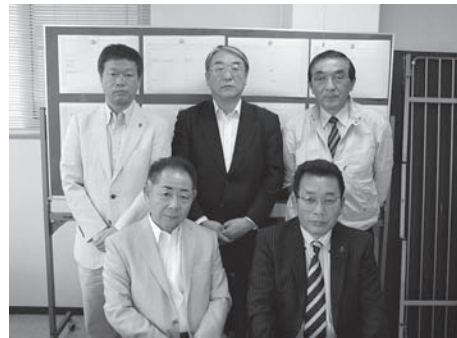


キャビネット事務局員 高橋 順 さん
安川 久子 さん

編集後記

前年度は、PR委員会とIT委員会が連携し活動して参りましたが、今年度は、IT委員会とPR情報委員会を分離し独立して活動いたします。エコー誌の使命はL中嶋辛ガバナーの理念・想いを正確に、そして各クラブの情報を早く伝えることが第一と考えています。

各クラブの皆様には、原稿依頼等でご協力して頂かなければなりません、原稿の締め切り等につきましては期日厳守をお願いいたします。不慣れな委員会メンバーですが、全力で頑張る所存です。一年間、ご支援ご協力よろしくお願いいたします。



L 青木裕辞・L 及川昌弘・L 佐藤健司
L 渡辺尚彦 (委員長)・L 宇佐美慎一

PR 情報委員会副委員長 L 宇佐美 慎一

エコー誌投稿のお願い並びに報告締め切り厳守のお願い

各リジョンでエコー誌の表紙に掲載するご自慢の写真がありましたらご投稿お願いいたします。また、掲載希望の記事・写真・ご意見・ご要望もお待ちしております。アクティビティ報告原稿はエコー誌発行の前月10日で締め切ります。遅れた場合は次号掲載となります。またIT委員会とも連携をとり記事内容の充実を図りたいと思っております。HP もリニューアルいたしましたので是非ご覧ください。

PR 情報 E-mail : prjouhou@lionsclubs-331c.org
<http://www.lionsclubs-331c.org/murorancab/index.html>



ライオンズクラブ国際協会 331-C地区会報 エコー編集PR情報委員会
〒050-0081室蘭市日の出町1丁目21-1 TEL (0143) 83-6667 FAX (0143) 47-3535





室蘭市

地球岬

鉄鋼業を中心に造船、石炭の積み出し、石油精製などで発展し「鉄のまち室蘭」として北海道を代表とする重化学工業都市。特産品は「室蘭やきとり」や「カレーラーメン」が有名で、ふるさと小包にもなっている。

また室蘭市は、自然豊かな街で地球岬からは広く水平線を望むことができ、最近では、工場の照明とライトアップされた測量山、白鳥大橋が夜景スポットとして、室蘭港の夜を彩っている。室蘭の名前の由来は、アイヌ語のモ・ルエラニ「小さな坂道の下りたところ」の意による。明治期の呼称はモルラン。



2011年7月 発行

ライオンズクラブ国際協会331-C地区会報

編集／ライオンズクラブ国際協会331-C地区

PR情報委員会